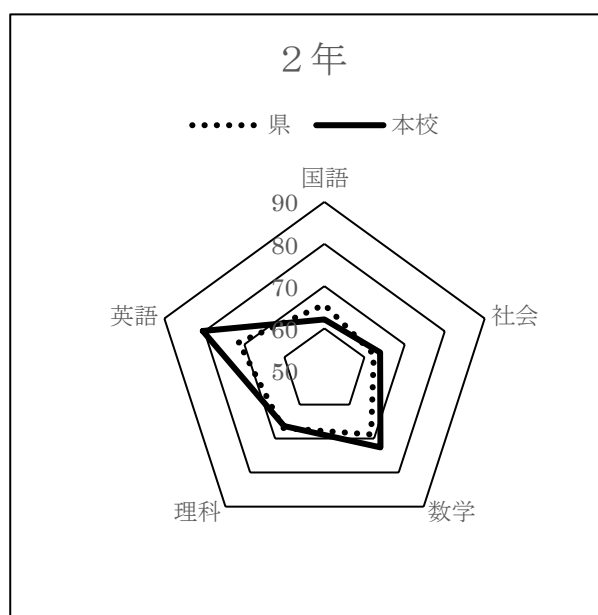
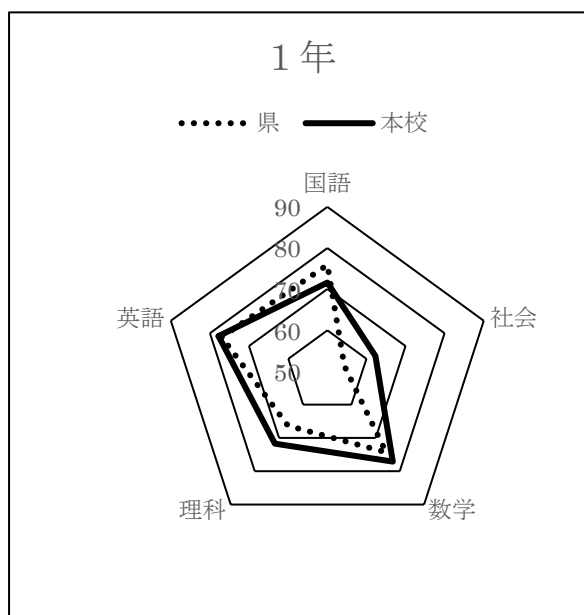


「確かな学力」の定着へ向けて

- 1 令和5年度鹿児島県学習定着度調査（1，2年生対象）の結果 ※令和6年1月実施
県との比較

教科	1 年 生		2 年 生	
	本 校		本 校	
国 語	本 校	71.6(-4.3)	本 校	62.1(-3.5)
	県	75.9	県	65.6
社 会	本 校	62.3(7.9)	本 校	63.9(1.6)
	県	54.4	県	62.3
数 学	本 校	77.1(2.8)	本 校	72.6(3.8)
	県	74.3	県	68.8
理 科	本 校	71.7(5.4)	本 校	66.3(-0.6)
	県	66.3	県	66.9
英 語	本 校	77.8(0.8)	本 校	80.4(9.0)
	県	77.0	県	71.4



- 2 今後の取組と改善点 ※ 生徒に「やればできる」という自己肯定感をもたせる。
- (1) 学習意欲と実践力を高めるスモールステップの個別支援を行う。個に応じた見届けと補充指導を更に充実させる。
 - (2) 基礎的・基本的な知識、技能の定着を図るため全職員が教材研究を重ね、適切な授業の準備を進める。また、演習問題に計画的・継続的に取り組む。
 - (3) 思考力・判断力・表現力を向上させるため、授業において本時の目標とまとめの整合性を図り、「主体的・対話的でより深い学びを高める」という視点に立った話し合い学習や教え合い等の生徒が主役となる学びの充実を図る。
 - (4) 家庭と連携して家庭学習時間90分の確保と継続的な点検を進める。